

政策シート 政策名 03 安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供
予算費目名 01 公共建築費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 07 地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)	◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
政策の柱 (10年後)	◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策 04 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

公共建築物の長寿命化やユニバーサルデザイン化を進め、市民が安全・安心して利用しやすい施設整備を行うとともに、適正な建物保全を推進する。また施設用途や目的に応じた適正な整備レベルの確保を図り、市民に親しまれる公共建築物を提供する。

(3) 関連するSDGsのゴール

①都市									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	1,946,042	2,047,722	2,487,722			
決算	2,045,226	2,078,408				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	229,200	228,400	248,600			
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,274,426	2,306,808	2,736,322			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
外壁・屋根の劣化調査の結果、優先的に改修すべきと判断された建物のうち改修済の建物の割合	%	目標	40	52	75	83	91	100
		実績	39	67				
吊り天井非構造部材落下防止工事実施割合	%	目標	62	67	75	84	85	92
		実績	60	65				
公共建築物のユニバーサルデザイン度の点数	点	目標	60	61	61	62	62	63
		実績	60	60				

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

公共建築物の長寿命化やユニバーサルデザイン化を進め、市民が安全・安心して利用しやすい施設整備を行うとともに、適正な建物保全を推進する。また施設用途や目的に応じた適正な整備レベルの確保を図り、市民に親しまれる公共建築物を提供する。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
○公共建築物長寿命化推進事業 外壁劣化等調査17施設(アセットマネジメント推進課実施) 空調熱源設備改修1施設、給水ポンプ設備改修5施設、受変電設備改修3施設、外壁改修18施設、 屋根改修17施設、大規模改修6施設を実施。	
○公共建築物耐震化推進事業 吊り天井等非構造部材落下防止対策工事3施設、設計3施設を実施。	
○公共建築物のユニバーサルデザイン推進事業 7施設について、ユニバーサルデザイン化整備工事を実施。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	公共建築物長寿命化推進事業	○	—	○		2,329,476	2,255,176	8.5	1.0		4.0	
2	公共建築物耐震化推進事業	—	—	○		176,950	169,250	1.1				
3	公共建築物ユニバーサルデザイン推進事業	—	—	○		63,850	57,970	0.8			0.1	
4	(新規) 公共建築デジタル運営経費	—	—	—		18,733	2,633	2.3				
5	公共建築運営費 (一般諸経費のみ)	—	—	—		147,313	2,693	20.3			0.9	
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,736,322	2,487,722	33.0	1.0		5.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 公共建築物長寿命化推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

建築から一定の年数が経過した公共建築物について、計画的な改修により建築物の長寿命化を進め、長期的な財政負担の軽減を図るとともに、市民に安全で安心な施設を提供するもの。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H23	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	III-5(1)ア						
重点戦略	-	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの関連性	公共建築物の長寿命化を進める事業は、女性、子ども、高齢者及び障がい者を含めた市民への安全で安心な施設の提供につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	1,382,712	1,656,131	2,255,176			
	決算	1,474,709	1,740,579				
	国・県支出	53,681	17,930				
	市債	854,100	1,136,300	1,474,000			
	その他	200,000	272,700	729,500			
	一般財源	366,928	313,649	51,676			
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		66,800	70,900	74,300			
人工	正規	7.2	7.9	8.5			
	再任用(h31)	3.0	2.0	1.0			
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	3.0	4.0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		1,541,509	1,811,479	2,329,476			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
外壁及び屋根改修工事(施設)			目標	56	35	24	24	24	24
			実績	58	35				
空調設備改修工事(施設)			目標	3	1	4	4	4	4
			実績	3	1				
設備(受変電設備・給水ポンプ)改修工事(施設)			目標	13	8	22	22	22	22
			実績	12	8				
大規模改修工事(施設)			目標	1	6	9	9	9	9
			実績	1	6				
			目標						
			実績						

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

・公共建築物の長寿命化の推進[決算1,740,579千円(うち前年度繰越118,617千円)]

小規模改修事業及び大規模改修事業を計画的に実施した。

- 小規模改修工事
 - ・外壁 18施設
 - ・屋根 17施設
 - ・受変電設備 3施設
 - ・空調熱源設備 1施設
 - ・給水ポンプ設備 5施設
- 大規模改修工事 6施設



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

・浜松市公共建築物長寿命化指針及び同計画（一般施設）に基づき、小規模改修及び大規模改修事業のための設計、工事を行い、建築物の長寿命化が図られた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化（新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・劣化調査の結果に基づき、事業の優先順位付けを見直した。
- ・優先順位に基づき、建築物の長寿命化のための設計、工事を行った。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・長寿命化指針及び同計画（一般施設）に基づき、引き続き事業の推進を図る。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

・長寿命化工事

「浜松市公共建築物長寿命化計画《一般施設》」（平成29年9月作成）に基づき公共建築物の長寿命化を図るため、計画的な改修工事を実施する。

《改修内容》

小規模改修 建築物の寿命や機能維持に大きく影響する部位の改修・更新
対象部位：屋根、外壁、受変電設備、空調熱源設備、給水ポンプ

大規模改修 建築後40年経過する建築物を対象に劣化した機能や性能を新築時レベルまで回復させることを目的とした大規模な施設改修

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	04	03	01	000506000	02	公共建築課	宮本 勝弘	R3.7.1

事業シート (事業名) 02 公共建築物耐震化推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

大規模空間を持つ公共建築物の吊り天井などの非構造部材について、落下防止対策を行うことにより、施設利用者の安全確保を図る。
公共施設の耐震化を行うことにより、施設利用者の安全確保を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H27	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの 関連性	公共建築物の耐震化を進める事業は、女性、子ども、高齢者及び障がい者を含めた市民への安全で安心な施設の提供につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	330,735	341,071	169,250			
	決算	340,514	289,846				
	国・県支出	44,633	51,448	20,000			
	市債		238,000	110,700			
	その他			38,500			
	一般財源 一般会計繰入金	295,881	398	50			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		8,400	7,700	7,700			
人工	正規	1.2	1.1	1.1			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		348,914	297,546	176,950			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
吊り天井等非構造部材落下防止対策工事(施設)			目標	4	4	4	5	1	4
			実績	3	3				
一般施設の耐震化(施設)			目標	1	3	-	2	-	-
			実績	1	3				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)
07 04 03 01 000506000 02 公共建築課 宮本 勝弘 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

公共建築物の耐震化の推進[決算289,846千円]

- ・災害時に地域の避難所となる1施設を含む3施設について、吊り天井落下防止対策工事を行った。また、3施設について、設計を行った。
- ・大規模改修工事に合せ、3施設の耐震補強工事を行った。



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・吊り天井落下防止対策工事のうち、1施設について他工事との調整を図り令和3年度に繰り越すこととした。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・吊り天井落下防止対策工事について県補助金を活用し、避難所の対策を優先して事業を実施した。
- ・大規模改修工事の実施に合わせ、一層の耐震性向上を図るため耐震補強工事を実施することとした。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・施設運営との調整を行い、吊り天井等非構造部材落下防止対策を実施する。
- ・大規模改修工事の実施と合わせ、さらなる施設の耐震化を進めていく。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・大規模空間に吊り天井を有する4施設について、落下防止対策工事を実施する。
- ・大規模改修工事を実施する施設について、一層の耐震性向上を図るため耐震補強工事を実施する。

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	04	04	01	000506000	03	公共建築課	宮本 勝弘	R3.7.1

事業シート (事業名) 03 公共建築物ユニバーサルデザイン推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

すべての人が快適に利用できる公共建築物を提供するため、ユニバーサルデザイン等に配慮した設計及び工事監理業務を実施し、公共建築物の適正な整備水準を確保する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H20	R6	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの 関連性	公共建築物のユニバーサルデザイン化を進める事業は、女性、子ども、高齢者及び障がい者を含めた市民への安全で安心な施設の提供につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	228,015	45,028	57,970			
	決算	226,181	43,679				
	国・県支出						
	市債	202,900	37,600	52,000			
	その他			5,800			
	一般財源	23,281	6,079	170			
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		6,580	4,480	5,880			
人工	正規	0.9	0.6	0.8			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.1	0.1	0.1			
年間経費(予算又は決算+A+B)		232,761	48,159	63,850			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
ユニバーサルデザイン化整備工事 (施設数)			目標	7	6	9	9	9	9
			実績	7	7				
公共建築物のユニバーサルデザイン 度(点)			目標	60	61	61	62	62	63
			実績	60	60				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- 公共建築物のユニバーサルデザイン化の推進[決算43,679千円]
 - 《対象施設》
 - ・天竜保健福祉センター 他6施設
 - 《整備内容》
 - ・身障者専用駐車場屋根、廊下・階段手摺、多目的トイレ、エレベーターの整備等
- 公共建築物のユニバーサルデザインに関する啓発活動
- 新增築・改築・大規模改造工事等に係るユニバーサルデザインの導入
 - ・施設が計画的に実施する大型工事において、ユニバーサルデザインを積極的に導入する。



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

- 指標の達成度
- ・施設数は計画の6施設に対して7施設の実施であった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

- 大項目 小項目 / 事業費 人工
- ・令和元年度で協働センター33施設のユニバーサルデザイン化整備が完了。
 - ・令和2年度以降は長寿命化計画による大規模改修の施工と併せて、ユニバーサルデザイン化を推進した。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

- 大項目 小項目 / 事業費 人工
- ・今後も長寿命化計画による大規模改修の施工と併せて、ユニバーサルデザイン化を推進する。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- 公共建築物のユニバーサルデザイン化の推進
 - 《対象施設》
 - ・公共建築物長寿命化推進事業で実施する大規模改修工事施設。
 - ・不特定多数の市民が利用する施設
 - 《整備内容》
 - ・身障者専用駐車場屋根、廊下・階段手摺、多目的トイレ、エレベーターの整備等
- 公共建築物のユニバーサルデザインに関する啓発活動
- 新增築・改築工事等に係るユニバーサルデザインの導入
 - ・計画的に実施する大型工事において、ユニバーサルデザインを積極的に導入する。

事業シート (事業名) 04 (新規)公共建築デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

営繕工事における業務効率化及び生産性向上のため、デジタル化の維持、推進を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの 関連性	公共建築物の計画・設計・施工段階での適正な品質確保は、女性、子ども、高齢者及び障がい者を含めた市民への安全で安心な施設の提供につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算			2,633			
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他			2,633			
一般財源							
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				16,100			
人工	正規			2.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				18,733			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)
07 04 03 01 000506000 04 公共建築課 宮本 勝弘 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

事業シート (事業名) 05 公共建築運営費(一般諸経費のみ)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

--

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの 関連性	公共建築物の計画・設計・施工段階での適正な品質確保は、女性、子ども、高齢者及び障がい者を含めた市民への安全で安心な施設の提供につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	4,580	5,492	2,693			
	決算	3,822	4,304				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	3,822	4,304	2,693			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		147,420	145,320	144,620			
人工	正規	20.7	20.4	20.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.9	0.9	0.9			
年間経費(予算又は決算+A+B)		151,242	149,624	147,313			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)
07 04 03 01 000506000 05 公共建築課 宮本 勝弘 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)